

2024年度事業報告書

特定非営利活動法人DxP

I 事業期間

2024年4月1日～2025年3月31日

II 事業の成果

設立12期目は事業全体で5,558名の若者と出会い・関わり・必要に応じたサポートを行いました。見えづらいユース世代の状況を明らかにするために、ユキサキチャットやユースセンターを利用する若者にアンケート調査を実施し、1,329名の若者に協力いただきました。アンケートの結果は、記者会見でメディアを通じて発表し、一部の調査は大阪市のホームページでも公開しています。今後もこうした調査を通じて、若者たちが置かれた現状を「知る機会」を作ります。

事業（1）では、起業当初より通信・定時制高校における「人とのつながりをつくる」プログラム・クレッシェンド及び居場所事業を実施していましたが、2024年度は一時停止しました。2024年度は、翌年度の佐賀県内の高校での居場所事業開設に向けた準備を行いました。

前年度に引き続き、ユースセンターの運営を行いました。ユースセンターは大阪有数の繁華街であるミナミヤグリ下界隈で夜を過ごす13~25歳の若者を対象に、繁華街の中で安心・安全に過ごせるよう開設している居場所です。今年度のユースセンターの開所回数145回、のべ利用者数7,394名、食事提供数6,171食でした。

まずはごはんを食べられる、寝られるなどの安全な環境や、自分の状態や気持ち、権利が尊重される経験が必要との思いから、そのままの自分を尊重される機会を積み重ねるなかで、自分の意思や自己決定の瞬間が生まれるようサポートしています。

事業（2）では、親や周囲を頼れない全国の13~25歳に寄り添い未来と一緒に考えるオンライン相談窓口「ユキサキチャット」を運営し、LINE公式アカウントを使って相談に応じています。累計登録者数は16,725名（昨年比3,671名増）となりました。

また、親に頼れないなど様々な事情によって学業や生活、仕事の継続が難しくなっている若者に対し面談を行い利用できる福祉制度があれば案内し、必要な場合は食糧支援や家賃等にあてる給付を実施することで次の職につながるための土台としたサポートを続けています。食糧支援数は96,660食、現金給付額は2,270万円となりました。引き続き、関係性を構築し、食糧支援・現金給付の実施や社会資源へのつなぎなど、ひとりひとりに応じたサポートを行っていきます。

事業（3）では、主にユース世代をとりまく課題をテーマに講演を実施。講演を通じて多くの方に若者の置かれている状況についてお伝えすることができました。

事業（4）では、前年度に行ったコロナ／物価高による生活苦や先行きへの不安などを抱える若者世代（13歳～39歳）に対し、デジタルアウトリーチを活用した緊急的な支援を実施する7団体に対して行った支援や、事業を通じて得られた成果をまとめ、公表しました。また、個別のヒアリングやセンターへの視察受け入れも行い、団体間の連携を進めました。

事業（5）は2024年度においては実施していません。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 居場所事業、キャリア教育支援事業及びそれに付随する生活支援や能力開発・体験事業

(内容)

- ①学校内に居場所を開設し、何気ない会話の中から困りごとを拾い、必要な支援につなげたり、卒業後の進路についての相談を受けたりと、長期的に若者に伴走する形を目指す。
- ②繁華街（大阪・ミナミ）で「夜の街」が居場所となっている繁華街の若者にアウトリーチし、安心して過ごせる場所を提供しつつ、必要な社会資源と繋がれるようサポート。

(実施場所)

- ①今年度実施なし
- ②大阪・ミナミ周辺、ユースセンター内

(実施日時)

①今年度実施なし
②週2回火曜日から水曜日と土曜日16-22時目安、その他の日時で同行支援も実施
(事業の対象者)
①通信制高校／定時制高校に通う高校生
②大阪ミナミの繁華街にSNSを介して集まる様々な背景を抱える13歳から25歳までの若者
(収益) 0円
(費用) 111,468,825円

(2) (事業名) 相談事業及びそれに付随する生活支援事業や能力開発・体験事業
(内容) 進路や就職、現在の生活に関する若年層からの相談に応じ、次のアクションに向けてひとりひとりに併走する事業です。2024年度はLINEなどSNSを使った相談事業「ユキサキチャット」の運営や、それにともなう個別相談を行いました。また、親に頼れない、緊急事態など何らかの事情で頼り先のない若年層に対しては、将来的な自立に向けて直近の生活を支えるための食糧や生活用品、家賃等の給付も行いました。
(実施場所) LINEなどインターネット上、当団体事務所
(実施日時) 原則平日10時～19時
(事業の対象者) 13歳から25歳までの若者
(収益) 0円
(費用) 174,541,786円

(3) (事業名) 講演・普及啓発事業
(内容) 現代の高校生、若年層、若者が置かれた環境や課題を伝え、その環境を整えるための取り組みや啓発を行う事業です。WEBやSNS、イベントの登壇、取材協力などを通して普及啓発を行うほか、D×Pが実際に行っている取り組みのノウハウの提供も行います。
(実施場所) Youtubeやzoomなどオンライン上や各講演会場にて
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民等
(収益) 2,384,589円
(費用) 23,667,689円

(4) (事業名) 中間支援事業
(内容) いち団体では「ひとりの若者」を支えることはできない/すべきでないとの思いから、さまざまな団体が個別ケースで関わり、力を貸し合う状態をつくっていきたくと考えています。NPO団体等への並走支援を行ったり、団体間の連携を進めたりなど、その他必要なことを行う事業です。
(実施場所) 全国
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 連携先団体および、各団体に関わる若者など
(収益) 40,000円
(費用) 8,488,841円

(5) (事業名) その他当法人の目的を達成するために必要な事業
(内容) 災害発生時などの緊急事態対応等も含め、当法人の目的を達成するために必要と判断した取り組みを行います。
(実施場所) 今年度は実施なし
(実施日時) 今年度は実施なし
(事業の対象者) 被災者・若者など
(収益) 0円
(費用) 0円

IV 社員総会の開催状況

通常社員総会

(日時) 2024年5月28日 午前11時から正午
(場所) 当法人事務所
(社員総数) 11名
(出席者数) 9名(うち委任状出席者0名)

(内容) 事業計画並びに活動予算の承認、役員任期満了に伴う改選

臨時社員総会

(日時) 2024年7月31日 午前11時から正午
(場所) 当法人事務所
(社員総数) 11名
(出席者数) 10名 (うち委任状出席者2名)
(内容) 定款変更の件

V 理事会その他の役員会の開催状況

理事会1回目

(日時) 2024年5月22日 午後1時から午後2時
(場所) 当法人事務所
(理事総数) 3名
(出席者数) 理事3名、監事1名
(内容) 通常社員総会開催の件

理事会2回目

(日時) 2024年7月26日 午後8時から午後9時
(場所) 当法人事務所
(理事総数) 3名
(出席者数) 理事3名、監事1名
(内容) 臨時社員総会開催の件

理事会3回目

(日時) 2025年1月31日 午後7時から午後8時
(場所) オンライン
(理事総数) 3名
(出席者数) 理事3名
(内容) 理事へのコンサルティング業務の委託について